

誰からも慕われる 現場監督になりたい!



建築
大好き

榎谷 祐美

YUMI MASAYA #25

株式会社 熊谷建設工業
建築部建築課 現場監督



むつ市出身。むつ工業高等学校、岩手県立産業技術短期大学校を卒業と同時に入社。2019年2月、二級建築施工管理技士の資格を取得。現在二級建築士の資格取得に向けて猛勉強中。

DATA

株式会社 熊谷建設工業
青森県むつ市中央1-5-7
tel. 0175-22-1141
http://www.kumagai-kk.co.jp



誕生!! 下北唯一の女性現場監督

「今年、念願だった『二級建築施工管理技士』の資格を取得することができました。将来は、もっと勉強して資格を増やし、誰からも慕われる現場監督になりたい」

そうフレッシュな笑顔で話すのは、株式会社熊谷建設工業 現場監督の榎谷祐美さん。熊谷建設工業は昭和18年創業以来、総合建設業として常に新しい分野の工事や技法に挑戦し発展してきた会社です。

榎谷さんが建築の道に進もうと思ったのは、工業高校入学がきっかけで「建築の勉強をしていくうちに、なんにもないところから建物を造る、建築って楽しい仕事だな」と思い志しました」と言います。

卒業後は岩手県立産業技術短期大学校に進学し、本格的に建築を勉強した後、卒業と同時に21歳で熊谷建設工業に入社。

「最初の1年は事務所の掃除から始め(笑)、パソコンを使って^{キッド}図面を書くCADの勉強、上司のお手伝いとして現場の報告書類を作成しました」

2年目からは、現場で監督の補助を経験。そして下北唯一の女性現場監督に。「最初は、ヘルメットをかぶって現場に出るのが恥ずかしく、女性は珍しいから驚かれることもあったんですよ」と言うも、ピュアな気持ちでこの世界へ飛び込んできた心意気が眩しい榎谷さんなのです。

完成したときの達成感がたまらない!



最初の現場は保育園。「初めての現場で大変なのに、設計が東京の会社で、建物の形は、たまご型。とにかく上司についていくのに必死でした。だけど上司は結構厳しく、男だから女だからといって差別しない人。短期大学校で学んだと言っても、学校と現場とはまったく違うんです。でもやらなきゃいけない、なのにわからないことだらけ。常に怒られて放しだから、なんで自分にこんなに厳しくするんだろうと、耐えきれずに陰で泣いちゃったこともありました」と今では笑顔で振り返ります。

しかし業者さんに「気にすんな、頑張れ」と言われ、もっと泣けちゃったり、「上司も応援しているってだよ」とか「いろいろ言われるのは期待されている証拠だよ」と、まわりから支えられ、もっともっと頑張らなければとポジティブに仕事に取り組むように。

「自分ではしっかり現場を見ているつもりでも、寸法の見落としがあったり、チェックが足りないと言われれば、確かにその通りなんです。何度も辞めたいと思っても、建物が完成すると、達成感はずごいんですよ。ましてお客さんに喜んでもらえると、この仕事に就いて本当によかったなあって心から思います」

はじめの頃は業者さんに指示も出せなかったと言うが、流れをつかんだ今は、大工や内装などの職長さんに、直接指示ができるようになり、そして何より、彼女の頑張りで現場の空気がより明るく、意欲的に変わって行きました。



鉄筋が等間隔で配置されているか確認



指差し確認



記録写真をタブレットで撮影



建物の高さを測定

難しい仕事は自分の技術を磨くチャンス!!

現在取り組んでいるのは老人ホーム。現場に行くと、それまでにはかみながら話していた彼女の顔は、キリリとした働く女性の表情に変わります。

「この建物は、上から見ると桜をモチーフにした今までに無いデザインなんです。これもまた、東京の設計事務所なので。大変だけど、めったにできない仕事が出るのはチャンスだと思っています」と素直な気持ちを隠さない。今では、何か言われる前に先を読んで動く彼女を、みんなが頼もしく見守っています。

「家族は特に何も言わないですね。でも親戚が集まる席で人づてに、父が私を褒めていたと聞いたときは照れちゃいました」

現場で懸命に働く彼女も、普段はアイドルに魅かれる普通の女の子。休日は友人とカラオケやご飯を食べに行ったり、ラブ

ストーリーが好きで映画鑑賞にも出かけます。

女性建設技術者ネットワーク会議に初めて参加し「県内にも、こんなに女性の技術者がいるんだ、自分は1人じゃない!と思ったたら感動しました」と本音をのぞかせながら、「女子扱いされないね」とか、建設女子あるあるの会話に、ほっとしたとも打ち明けてくれました。

現在、二級建築士の資格取得に向け猛勉強中! 「女性技術者ってカッコいいね、と言われるのが嬉しいです。早く一人前になってもっと仕事を楽しみ、結婚しても続けたい」と爽やかに語る榎谷さん。

持ち前の無邪気な明るさは、もっと大きな夢を掴めるはず!

ひとことメッセージ

株式会社 熊谷建設工業 専務取締役 熊谷圭之輔



榎谷さんは、弊社でただひとり、下北唯一の女性現場監督です。まだまだ経験不足ではありますが、出来ることをコツコツ頑張る姿に、現場の職人さんも、つい頑張ってしまうようです。建設業界は、いまだに男性の多い職場ですが、榎谷さんが男勝りかと言うと、まったく違う。美味しいものとイケメンが好きで普通の女の子です。榎谷さんのように、ものづくりが好きな女の子が、そのまま現場監督や重機オペレーターになれるよう当社も全力でサポートしていきます。そしていつか、この地域で億単位の仕事をトップとしてできるよう、一歩ずつ階段を登って欲しいです。私たちは今、下北地域の未来を担う人材育成・定住支援「おかえり奨学金制度」に取り組んでいます。男女問わず土木建築を目指す若い人を応援しています!